



NPO法人
子ども家庭リソースセンター

おたより



- 新たなステップを・・・ P1
- コロナ下の NP 報告と今後・・・ P2
- オンラインでの NP アフター講座・・・ P3
- 0 歳児の入門と初級研修・・・ P4
- 講演会チラシ・・・ P5, 6
- インフォメーション・・・ P7, 8



2021 年度定期総会を開催して
「新たなステップを」



NPO 法人子ども家庭リソースセンター 代表 福川 須美

ようやく猛暑が過ぎ去り、過ごしやすくなりましたが、新型コロナウイルス感染拡大はついに医療崩壊の危機にまで達しています。さらに子どもたちにも広がり、休園、休校に至るケースも出ています。皆様には、お変わりありませんか？

CFRC は新年度を迎え、6 月 20 日には定期総会を開催し、昨年度の活動を振り返り、新年度の活動計画を立てました。この 1 年半、コロナ禍の続く中、対面で話し合うことが基本の活動は困難になりました。少人数のファシリテーター養成講座は感染対策を工夫して開催しました。オンラインを活用することで、首都圏以外の遠隔地からの参加が可能になった活動もあるなど、新たな面も開かれました。今後、対面とオンラインをうまく組み込んで開催するなどの工夫もあります。それにしてもオンラインでは参加者の様子を把握する情報が少ないので、参加者同士を深くつなぐ効果的なファシリテーションは簡単ではありません。

また、これまで CFRC の活動は支援者養成に力を注ぎ、養成後のアフターケアが手薄であったという反省に立ち、支援者となって活動していただける方々の交流や情報交換の機会を設けることや、事業の普及や宣伝などを活発化する担当部門を置くなど、CFRC の組織体制も刷新しながら、コロナ禍であっても子育て支援の灯を掲げ、可能な限り努力したいと思います。今日的なニーズに応える新たな講座も企画します。皆様の御協力、ご鞭撻を今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



理事退任のお知らせと新役員の紹介

森田雄司氏と菅野陽子氏がそれぞれのご事情により、退任されました。長年、当センターにご尽力頂き感謝申し上げます。今後は会員として支援して下さるとのお言葉を頂いています。



新役員紹介

渡邊 暢子 長野県在住

現在保育雑誌「エデュカーレ」と「母と子の健康」誌の編集委員に携わっています。

また、東京と埼玉の第三者評価委員をしています。

久しぶりに理事に就任して、何ができるか逡巡中です。コロナ禍の中で、改めて人とのつながりの大事さを感じ、リソースセンターの活動を多くの人と共有できたらと思っています。よろしくお願いいたします。



コロナ下の NP 報告と今後について

昨年から1年以上も続くコロナ禍、この状況が収まる兆しは残念ながら見えないままです。NP プログラムは通常数人の親が対面で集まって、6 回かけて親しく話し合い互いの課題を解決していくプログラムです。コロナ下ではこれは大変難しく、実施がままならない状況が続いています。



1. 2020 年度の状況

- *NP 養成講座は定例の 4 回開催が3回となり、その受講者合計が 14 名でした。うれしいことに年度最後に五島市の私立園からの要請で出張講座を行い 8 名のファシリテーター仲間が増えました。体験講座は全て中止、アフター講座は 2 回実施、その 2 回目はオンラインで行いました。
- *対面実施が困難の中、9月に NP オンライン研修ガイドを作成、その研修を2回行い希望する認定ファシリテーターが研修を受けました。オンラインでのプログラム実施はまだないようです。
- *トポスの会が CFRC との共催で開催する NP ファシリテーター全国交流・研修会ですが、コロナ下のため、トポスの会で 6月にオンラインでこじんまりと行いました。



2. 2021 年度の状況

- *体験講座、養成講座、アフター講座ともホームページに記載通り各 3 回を予定しています。少数受講者ながら第 1 回体験講座とアフター講座を終了しました。養成講座は第 1 回を 8 月 21・22、28・29 日に、広い会場を借りて対面で行いました。アフター講座は定例回のほか、五島市が7月にオンラインで終了。静岡の団体からの要請によりオンラインで 11 月に開催します。
- *全国 NP ファシリテーター交流研修会を 6 月 26 日午後にオンラインで実施。北島尚志さんの講演「コロナ禍における子どもの育ちとあそび」が大変好評でした。後半の分科会では小グループに分かれ、短時間ながらそれぞれのテーマで交流することができました。
- *NP プログラムの実施については、事務局に報告のあったもので 10 件が終了。今後の予定されたものが 9 件、計画が 2 件あります。地域別では東北 2、関東 7、中部7、九州が 5 件となっています(8月現在)。いずれも例年に比べて寂しい状況です。

3. CFRC・NP 部門の体制について

- *NP 部門では2本の会議があり、NP トレーナー会議(ESP の会)が主に NP プログラムの内容や質、養成のあり方について検討し、NP 運営会議が NP の運営にかかわる検討をそれぞれ年 2 回の開催で行ってきましたが、いずれも実際の活動には至りませんでした。
- *今後の NP 生き残りを考えると、会議だけでなく NP を事業として推進していく、実際に動ける、活動を伴った部署が必要と考え、「NP 運営事業部」の立ち上げを理事会に提案しています。





「オンラインでの NP アフター講座」

NP-J 認定トレーナー 永田陽子



オンラインで、初めての NP アフター講座を 7 月に担当しました。オンラインとは言え、参加者は五島市ふたば幼稚園の一室で受講、東京のトレーナーと画面でつながっての講座でした。2021 年 4 月に養成講座を修了し、実践を終えた方と近々実践予定の方、実践が未定の方達です。養成講座後間もない時期でしたので、十分に学びを提供できるのだろうか心配を持ってスタートしました。

3 ヶ月後の再会、お互いに懐かしく一瞬にして気持ちは養成講座の時に戻りました。NP プログラム実践経験の有無で心理的距離が起きないように心がけました。なぜなら、NP ファシリテーションのスキルは、NP 以外の様々な場で活用できるので、ファシリテーションの学びを深めることはすべてのファシリテーターに大切だからです。

参加者のニーズを全員で共有し、養成講座後のファシリテーション活用経験や疑問なども取り上げました。コロナ感染予防のために幼稚園等での保護者会が中止され、ファシリテーション活用の場も減少していました。沢山話したい人や話が少ない人への投げかけ等、実践によって更に実際的な疑問を持ち学びが深められました。また、NP の重要な柱である『経験学習サイクル』の学び直しをしました。

会場との距離やコロナ感染を気にせず学びたい時期に実施できるオンラインならではの研修のよさを感じました。また、養成講座受講後長い期間があかないうちに復習することの重要性を感じた研修となりました。

皆さまの NP ファシリテーション力を高めるお手伝いをしたく、アフター講座でお待ち致しております。また、アフター講座開催のご依頼もお受け致します。

◆2021 年度の NP プログラム実施予定の都道府県紹介

- *青森県 6 月～ *山形県 6 月～ *千葉県 10 月～ *東京都 5 か所 6 月 2 回、9 月、10 月、1 月
- *神奈川県 5 月～ *埼玉県 10 月～ *長野県 上田市にて 5 回、6 月、9 月、10 月、11 月、1 月
- *岐阜県 2 回 6 月、9 月 *佐賀県 2 か所 6 月、9 月 *長崎県 2 か所 6 月、10 月 *鹿児島県 6 月



♪8 月 21、22、28、29 日実施のノーバディーズ・パーフェクトプログラム養成講座は受講者が少数だったために、4 日目に親役ボランティアをお願いしました。ボランティアの方に感想をお寄せいただきました。

♪これまでは都合が合わず参加する機会がなく、今回初めての親役ボランティアでした。

他の研修でもロールプレイは何度もやっており、演じるのは好きなので、ママ役、楽しみという軽い気持ちでした。ママ役をやっているうちに自分の子育てと重なり、リアルな気持ちになって感情を出してしまうときもあり、パートナーとの関係のテーマではまさに今の状況や気持ちが出てしまいました。

今の自分にも気づくことがあり、スッキリ感もありました。参加者のママもこんな気持ちなんだなと思いました。

皆さん当然初めてのファシリテーターですから、とても皆さんの緊張感が伝わってきました。

流れや進め方も一人ひとりの参加者にもっと配慮があったらなと思うときもあり、自分だったら、どうしたらよいか気づくことも多くありました。

また今回はトレーナーの福川さんと永田さんも親役ボランティアをされたので、セッションのあとのふりかえりでは多くのアドバイスがあり、学ぶことばかりでした。

私が勤務している現場では今は NP 講座はお休みしていますが、今日の学びは赤ちゃんタイムなどの交流会で活かします。参加者の皆さんは熱心で素晴らしい方ばかりで、交流もでき、お知り合いになることもでき、充実した 1 日でした。NP のステップ研修になると思うので、ボランティアとして参加することはとてもおすすめです。



コロナの感染拡大が懸念された昨年、ある程度の終息まで約3年間と予測していました。感染者数に気を取られ子ども達の育ちへの影響は余り取り上げられないことに、危機感を感じます。

私の住む自治体では、毎日「人との交流を避ける」よう放送を繰り返しています。他者との交流を減少させるなら、今まで以上に家庭内での交流を充実しなければ、子ども達はいつ、どこで人間関係を学ばばよいのでしょうか。ましてや誕生後体験によって感情の表わし方を学習していく乳児は人の顔を見る機会も少なくなり、どうなるのだろうと心配です。

赤ちゃん親子をサポートしていくときに、私たちは何をサポートしていけばよいのでしょうか？赤ちゃんの発達を支えるとはどのようなことなのかを明確に捉えているのでしょうか？赤ちゃんがかわいいから何となくそれでいいと思っていないでしょうか？

特に、育休をとる親が多い現在は、子育てひろばの利用者の多くは0歳児の親です。支援者は、親子に出会っている時だけではなく、家庭での子どもへの関わり方を親に伝えていく役割があります。コロナ禍で親子に会える数少ない機会に、親子を支える0歳児のかかわり・遊びを学びに来てください。お待ちしております。



オンライン講座：講師はいずれも 永田陽子(臨床心理士)です。

入門「0歳児の愛着形成のためのコミュニケーションスキル」

* 模擬実習もします。赤ちゃん親子の交流のコツが習得できます。

* 今年度は下記の2回です。

10月24日(日)9:30~12:30

2022年1月10日(月・祭日)9:30~12:30

* 受講料 4,000円(値下げしました)



第2回 初級「0歳児観察研修」

* 入門講座受講済の方

* 親子が向き合えるように、赤ちゃんの動きを親に伝えるには、赤ちゃんとのコミュニケーションの観察力が必要です。最近の赤ちゃん研究に学びつつ、0歳の初期・中期・後期と分けて観察力を磨きます。

* 2022年2月11日(金・祭日)9:30~12:00、27日(日)9:30~15:45

* 受講料 15,000円



ハイブリッド形式（オンライン+会場）講演会



コロナ禍における子どもの 育ちと遊び

講師 北島 尚志 氏（表現活動クリエイター）

参加費 無料

日時 2021年11月13日(土) 13:30~15:30

場所 オンラインZOOM+王子2丁目会館（定員20名程度）

会場地図裏面参照

申込方法 Eメール：info@kodomokatei.com

氏名、所属、住所（県・市）、アドレス、電話番号
を記載しお申込み下さい。

受付後、ZOOM招待メールを送ります。

※申込締切 10月31日

主催・問い合わせ先：NPO法人子ども家庭リソースセンター

〒114-0002 東京都北区王子2-18-12 ドムス王子 1階

TEL・FAX：03-6755-2855 Email：info@kodomokatei.com

URL：<https://www.kodomokatei.net/>

北島 尚志 氏 プロフィール

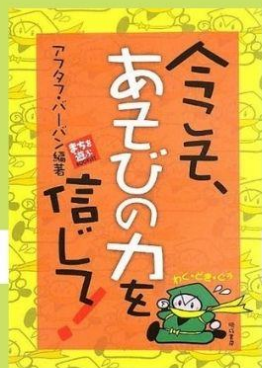
表現活動クリエイター。聖心女子大学非常勤講師。子どもの権利条約31条の会世話人。NPO法人あそび環境Museumアフタフ・バーバン スタッフ

ドラマ教育のプログラムを基に、劇団・児童館での経験・実践を生かした独自のあそびプログラムを開発する。表現することを楽しみ、コミュニケーションを豊かにしていくための表現活動にこだわり、その普及のための講演会、ワークショップ、公演などで全国に出かけている。

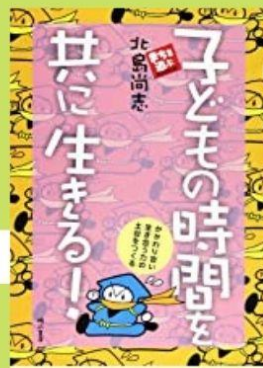
1987年著書「ファンタジーを遊ぶ子どもたち」で日本演劇教育賞受賞1996年参加劇「魔法の森の招待状」で厚生省中央児童福祉審議会特別推薦1998年全国児童青少年演劇協議会奨励賞受賞2008年子ども環境学会奨励賞



『子どもの育ちとあそびの力』
子どもと文化のNPO.art31



『今こそ、あそびの力を信じて!』
晩成書房



『子どもの時間を共に生きる!』
晩成書房



『響関者~関わる事が力となるために~』
晩成書房

NPO法人 子ども家庭リソースセンター (略称CFRC)

子どもの健やかな育ちを目指し、子育て支援家族のために、親支援ノーバディズ・パーフェクト・ファシリテーター養成講座をはじめ、各種の支援者養成講座を中心としたさまざまな活動をしています。

所在地：〒114-0002
東京都北区王子2-18-12 ドムス王子1階
TEL&FAX：03-6755-2855
(電話受付 月・水・金 9:30~17:30)
URL：https://www.kodomokatei.net



CFRC・講演会案内地図



★Nobody's(ノーバディズ) Perfect(パーフェクト)(NP)プログラム体験講座

NPの考え方が生まれたカナダの背景、NPを理解するためのミニ体験講座。NPの内容を知りたい方たち向けに適切な講座です。定例的に年4回(各3時間)実施。内容はどの回も同じです。

【内容】(1)NPプログラムの理念と精神、人間観・価値観 (2)NPプログラムが、なぜ、今、子育て支援が現場で必要なのか (3)NPプログラムの体験ワーク(実習)

【時間】13:00～16:00【会場】当センター事務所【定員】各20名【受講料】2,500円(テキスト代500円含)

【開催日程表】2021年度 NP 体験講座 ※お申込みは開講1～3か月前に当センター事務局まで。担当は変更になる場合がございます。お申し込みの際に事務局へご確認ください。

- 2021年度第2回 2021/10/17(日) 募集中
- 2021年度第3回 2022/1/30(日)

★NPファシリテーター養成講座(4日間)NPプログラム実践者資格取得の為に必要な講座

【開催日程表】2021年度 ※お申込みは開講1～3か月前に当センター事務局まで。

- 2021年度第2期 2021/11/20(土),21(日),22(月),23(火祝) 募集中
- 2021年度第3期 2022/2/26(土),27(日),3/5(土),6(日)

★NPアフター講座(年3回) 対象:NPファシリテーター養成講座を修了されたすべての方

ファシリテーター資格にふさわしい技能や資質を維持し、NPプログラムに参加される方々に最良のプログラムを届ける為に必須の研修の機会です。プログラムの質の維持の為に少なくとも3年に1回は受講ください。

(1)フォローアップ研修

- 2021年度第3回 2022/1/16(日)9:30～12:30

【時間】各日共通 9:30～12:30(3時間)【受講料】各日3,000円【定員】各20名
養成講座終了後2年以内にプログラムの実施ができなかった方が対象です。

(2)ステップアップ研修

- 2021年度第3回 2022/1/16(日)13:30～16:30

【時間】各日共通 13:30～16:30(3時間)【受講料】各日3,000円【定員】各20名
プログラムの実施済みの方が、技能をさらに向上させるための研修です。プログラム実施に当たって困ったことや課題を持ち寄って、トレーナーとともに学びあって課題解決を図り、それぞれのステップアップを目指します。

★レインボウ・ファシリテーター&コーディネーター(RP)～喪失体験をのりこえる子どもたちへの援助～

保育所・幼稚園・小中学校・児童養護施設・児童館・学童保育・地域子育て支援拠点などで子どもに関わっている方におすすめの講座です。

【レインボウ・ファシリテーター養成講座】

- 2022年3月19日(土) 10:00～17:00

【レインボウ・コーディネーター養成講座】

- 2022年3月20日(日) 13:00～16:00

*レインボウ・コーディネーター養成講座は、レインボウ・ファシリテーター養成講座を修了し、資格を有した方のための講座です。

★2021年度支援者対象研修(0歳児研修)

0歳児親子にかかわる保育士や子育てひろば担当者、助産師/保健師などの方におすすめの講座です。

【オンライン講座:0歳児の愛着を育てるコミュニケーションスキル】

0歳児親子にかかわる保育士や子育てひろば担当者、助産師/保健師などの方におすすめの講座です。

- 10月24日(日)9:30～12:30 募集中



「Information」 子ども家庭リソースセンター（CFRC）からのお知らせ



☆研修予定：詳細はHPに掲載します。お楽しみに！

*コロナ下の子育て家庭支援オンライン研修

長期にわたる在宅生活で孤立し子育てに不安を抱えた保護者のためのファシリテーションによるグループワーク。親同士が不安な気持ちを話し情報交換を行ってつながるなど、前向きに子育てに向きあえる講座を開くためのスキルを磨きます。

対象： 保育者、ひろば等スタッフ、 NP ファシリテーター等 6名～10名

内容：3時間 × 2回

第1回 ① オリエンテーション；親グループの講座を行うための企画、運営、留意点等

② ファシリテーション技法の基本を学ぶ

第2回 ファシリテーター役と親役とになって 「親」グループを演習

*CFRC 新規講座開設：ご依頼をお待ちします！

保育場面等の「問題解決グループワーク」

〈 内容 〉

保育園、親子ひろばなどの園内研修向き

保育場面等での困り事への考え方を学び、対応方法が見いだせる様になります。

(例)「なぜか、お友だちをすぐ叩いたり、かみついたりする。どうすればいい？」

グループワークを2回～3回

対面式またはオンラインで、1グループ6～8名×2グループ程度

担当ファシリテーター 2名

講座料金 120分 2万円（90分 1.5万円）（※日程など詳細は相談に応じます）



●トポスの会(自主的なファシリテーターの学びの会)

年4回（6月、9月12月、3月）第2日曜日13時～16時 CFRC 事務所にて実施しています。コロナ禍においてはオンライン例会になっています。12月は鎌倉で実施したオンライン NP の実践報告会の予定です。

トポスの会ホームページ <http://r.goope.jp/toposunokai/> 最新の活動状況をアップしています。

●寄付金のお願い ～ ご質問、お問い合わせ等は、下記のCFRC事務局まで ～

【寄付金お振り込み先】 ゆうちょ銀行 口座記号・番号 00130-4-651522

加入者名：NPO子ども家庭リソースセンター

●ボランティアさん募集中

NPプログラム養成講座開催時のスタッフ役や親役などいろいろとあります。ご協力よろしくお願ひします。

NPO法人子ども家庭リソースセンター(略称:CFRC)

○所在地 〒114-0002 東京都北区王子 2-18-12ドムス王子 1階 ○Tel&Fax03-6755-2855

○E-mail info@kodomokatei.com ○URL <https://www.kodomokatei.net/>

○交通機関 JR 線王子駅北口改札から徒歩8分 地下鉄南北線王寺駅5番出口から徒歩7分

編集後記 コロナ禍の中でオリパラの開催に疑問を持ちながらも、オリパラはつつい見入ってしまい、感動をもらいました。開催国なんだと意識した時間でした。

編集・発行 NPO法人子ども家庭リソースセンター 発行日：2021年9月20日

